

# SDGs 未来都市福津として

## 共働の取り組みを推進します

これまで「これからのSDGs」に向けた取り組み



これまで市はSDGsの達成へとつなげていくために、さまざまな取り組みを重ねてきました。

育ちゃん、少し紹介してきましょうか。



うん。1月22日には、国連人口基金東京事務所長の佐藤摩利子さんが市役所を訪れて、市民や市職員と一緒にSDGsとまちづくりについての意見交換会を行ったんだ。佐藤さんによれば、日本の母子保健制度は世界でも優れた取り組みとして評価されているみたい。だけど、産後うつの問題がクローズアップされているそうよ。妊娠・出産、



▲佐藤さん（写真上段中央）と参加者の皆さん

子育て、女性や若者の活躍など、身近なテーマとSDGsが繋がっていることを学ぶことができたよ。



そう言えば、福岡中学校では中学校3年生を対象に今年度初めて「福岡中発未来の福津市を自分たちの手で創る未来会議」を実施するそうだよ。

### 「福岡中発 未来の福津市を自分たちの手で創る未来会議」プロジェクトスタート

コミュニティ・スクール市立福岡中学校では、中学校3年生を対象としたコミュニティ・スクール行事「福岡中発 福津市未来会議」を実施しています。これは、これからの市を担う中学生が10年後も住み続けたいと思うまちづくりについて考えるもので、「まちづくりへの当事者意識を持つきっかけの場」となるよう、今年度初めて地域と共働で企画したものです。まず事前学習として、7月8日に松田副市長による講座授業「SDGsと私たちのまちづくり」と題し、講演とテーマの提示が行われました。

#### 福岡中の生徒が挑む福津チャレンジのテーマ

- ・若者が地域活動に積極的に参加しているまちにする
- ・日本一食品ロスが少ないまちにする
- ・誰もがスポーツに日常的に取り組んでいるまちにする
- ・県内でナンバーワンの地域防災力を誇るまちにする
- ・市民による環境保全活動が世界一盛んなまちにする
- ・若者が地元でいきいきと働き、経済が循環するまちにする
- ・自分たちで設定するテーマ

今後は9月2日（月）にたくさんの地域の人や市職員などによる「まちづくりのテーマ別勉強会」を行います。そして9月28日（土）に開催の「未来会議」では、テーマごとに分かれて、自分たちの手で創るまちづくりの新しいアイデアを地域に住む大人と共に出し合います。さらに通常授業でアイデアに磨きをかけ、市への提言など、そのアイデアを発信することとしています。



▲松田副市長による福岡中学校での講座授業

「ふく」SDGs 応援団（仮称）を設置



市はSDGs未来都市に選定された後、その取り組みを進めるため、「SDGs推進本部」を設置

しました。これまで紹介してきたとおり、SDGsに向けた取り組みには共働の視点が欠かせません。しかもSDGsに関する分野は社会、経済、環境、福祉、教育など多岐にわたります。こうしたことから市民、事業者、学校などのさまざま

な個人や団体など多くの人の参画を得るの推進体制づくりが必要です。そこで市は、「ふくつSDGs応援団（仮称）」を設置し、市民をはじめとした皆さんと共に働き、持続可能なまちづくりを進めていきたいと考えています。



2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です

## 地域に元気を！ 「まちづくり講座」出前編を実施しています



市では、SDGsに関して市民の皆さんの理解につながるよう「まちづくり講座（出前編）」にメニューを追加しました。受付方法など詳しくはお問い合わせください。

### SDGsとまちづくり

世界が2030年に向けて取り組むSDGs。自分たちの暮らしやまちづくりとSDGsのつながりについて学びましょう。

担当 市まちづくり推進室  
所要時間 45分～60分

### SDGsワークショップ

ゲームや話し合いを通じて、SDGsの取り組みをまちづくりにどう生かすか、みんなで考えましょう。 ※講座の運営上12人から30人まででお願いします。

担当 市まちづくり推進室  
所要時間 120分

### 「みんなで考えよう持続可能な福津の未来」

SDGsと地方創生のつながりを市民と市職員と一緒に体感するワークショップを1月12日に開催しました。参加した市民は、中学生、福祉・子育て・教育・農業・ビジネスなどに携わる人など多様な顔ぶれです。一緒にゲームに参加した市職員とともに、持続可能なまちづくりのために、環境、経済、社会のバランスに意識を向ける機会になったようです。

新たに追加したまちづくり講座（出前編）でも、皆さんと楽しみながらSDGsを学ぶことができます。



▲SDGsが学べるカードゲーム

まちづくり講座（出前編）に関する受付、問い合わせ  
市郷推進課 ☎62・5078